

ドラッグデリバリーシステム(Drug delivery system: 薬物配達システム、略して DDS)とは、われわれが病気になったときにその原因である病組織へ治療のために薬物を届ける仕組みのことである。一般には、静脈注射、皮下注射、膏薬(貼り薬)、呼吸器への吸入法などが用いられる。微粒子へ薬物を付け(含ませ)静脈注射で循環器系(血管系)に入れ病組織へ届ける仕組みが研究開発されている。微粒子表面に病組織細胞とのみ選択的に結合する分子を付加することにより病細胞のみに集中的に薬物の投入が可能となる仕組みを作ろうということである。DDS用微粒子として研究開発されているものとしては、リポソーム、リポドマイクロスフェア、高分子デンドリマー、ヒドロゲル微粒子などがあげられる。

(松村)